

『画廊香月』から『ギャラリー・モリタ』へ～開廊して16年、新たなる出発～

「いままでの形を守り続けることは大切なことだし、素晴らしいこと。でも、僕はあえて新しい世界に飛びこみ、アーティストとともに新しいものを生み出したいと思ったんです」と、オーナーの森田俊一郎さんは語る。共同経営から単身、画廊香月を引き継いだあと、活動内容こそは進化しつつも、ずっと名前とスタイルは守り続けた。しかし今年の1月1日、ついに名前をギャラリー・モリタに改めた。「作品を展示するという従来の形だけでなく、文化の大切さや作家の思想など、人生を精神的に豊かにするきっかけを与え

ていける場づくりを、ずっと考えていました」。時期がやってきた。「内容、空間の在り方を変えていこう」。改名という道を選んだ姿勢から、その覚悟が伝わってくる。

記念すべきオープニングは、森田セレクトによる、これまで画廊香月で紹介してきた作家たちの作品展。画廊香月の集大成であると同時に、これからのギャラリー・モリタが発信したいテイストの作品が集められる。



ギャラリー・モリタ opening exhibition
2月4日(金)～19日(日)
時 12:00～20:00 休 月曜 会 画廊・モリタ
〒福岡市中央区赤坂3-9-28 ロフト赤坂2階
巻末MAP F-5 入場無料 ☎092-716-1032
※オープニングレセプション 2月4日(金)17:00～

◎小林健二「silver words」より



◎「名前を変えるからには、さらなる展開を見せないと、もっとワクワクやドキドキを発信していきますよ」という森田さんの言葉に、強い意気込みを感じる